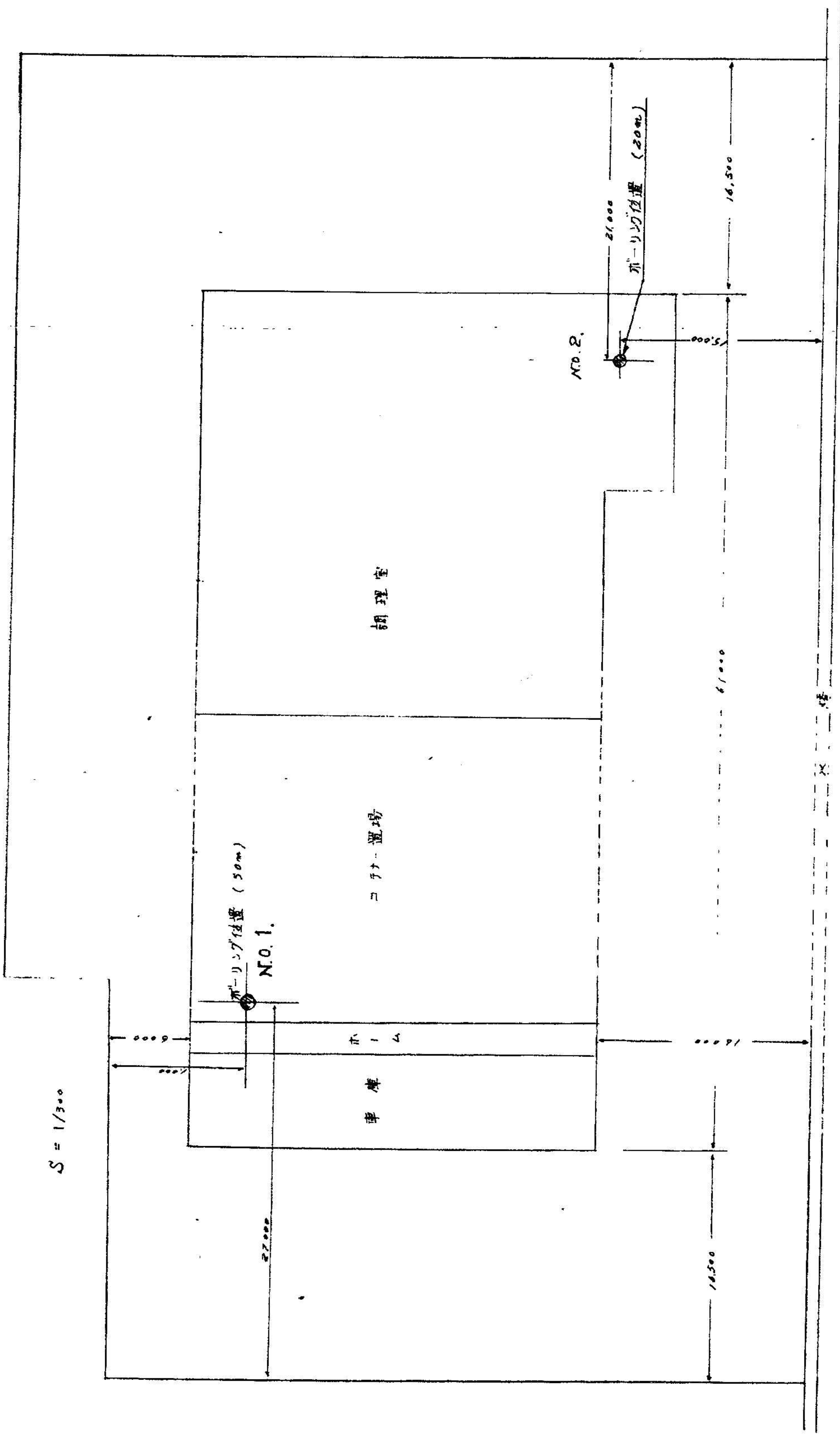
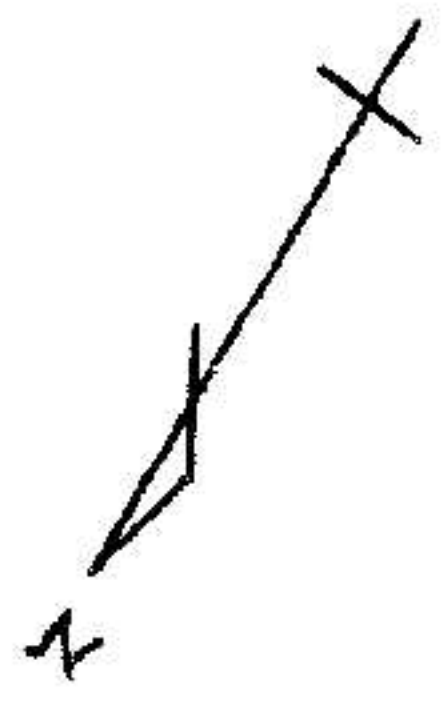


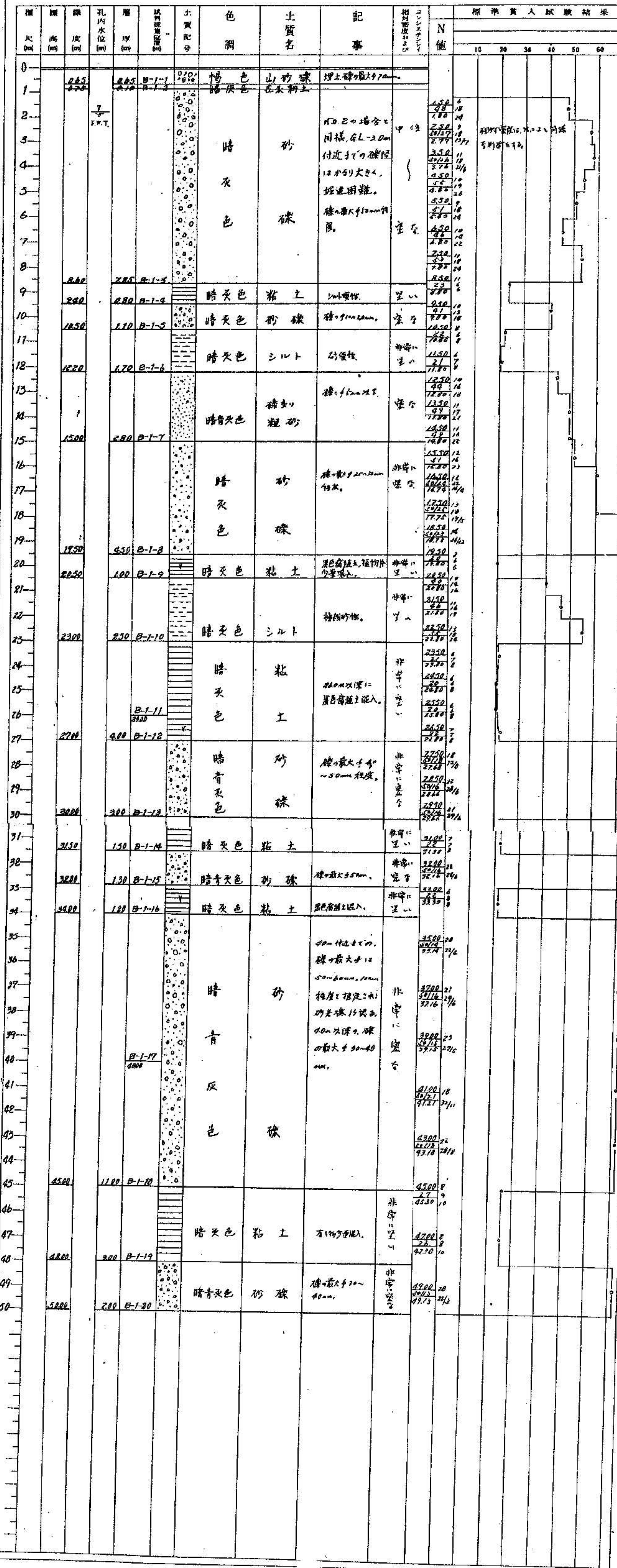
昭和44年度  
静岡中学校給食センター用地地実調査



道路

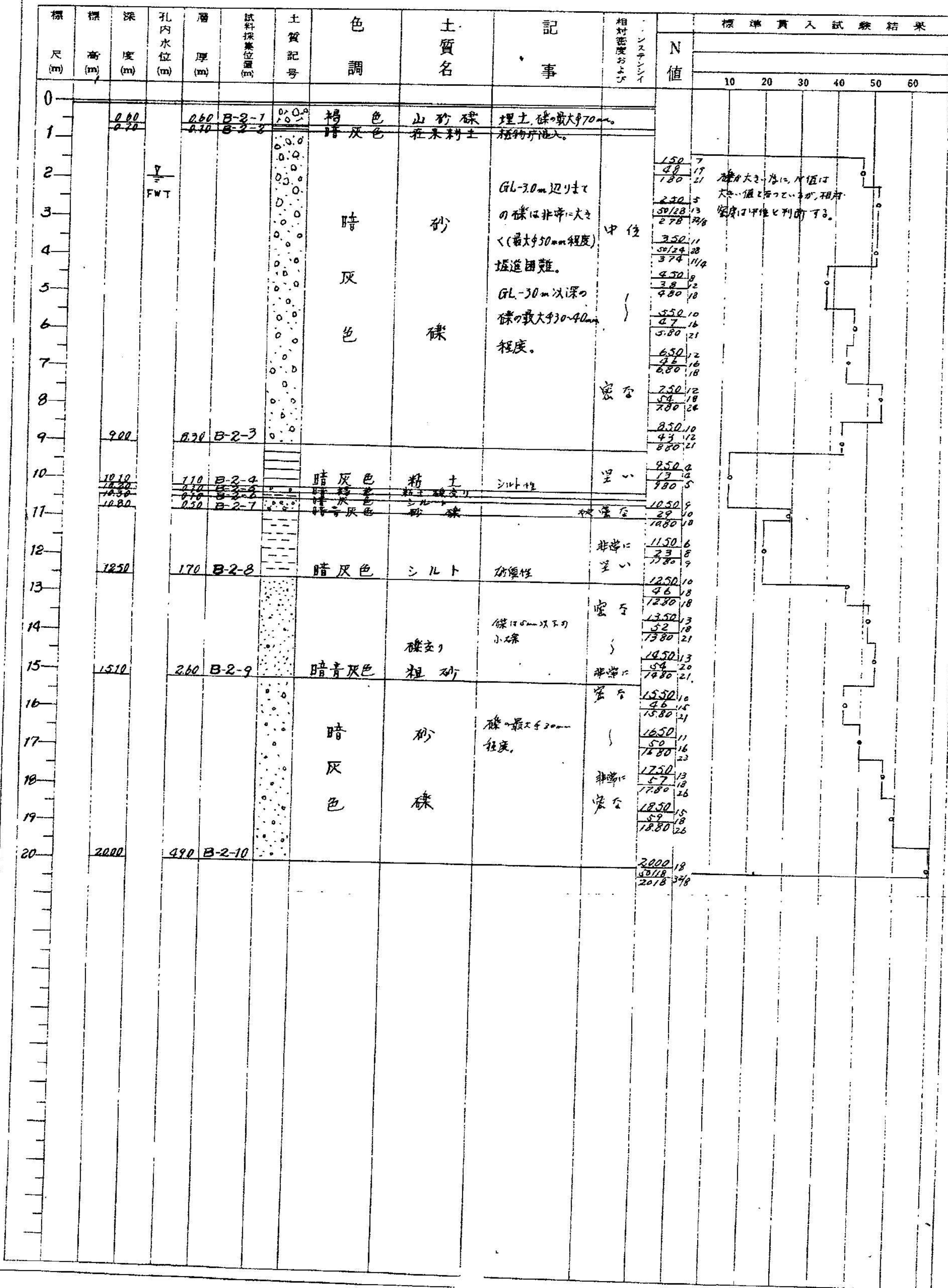
地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	BNO. 1		備考
調査年度	昭和44年度		
工事主体名	昭和44年度土木第2号学校給食センター用地拡張調査工事		
調査場所	静岡県沼津市西島地内		
調査年月日	昭和44年10月17日 - 44年11月5日		
ボーリング工法	ローリー・ボーリング		
調査者名	日本エレクトロニクス株式会社		

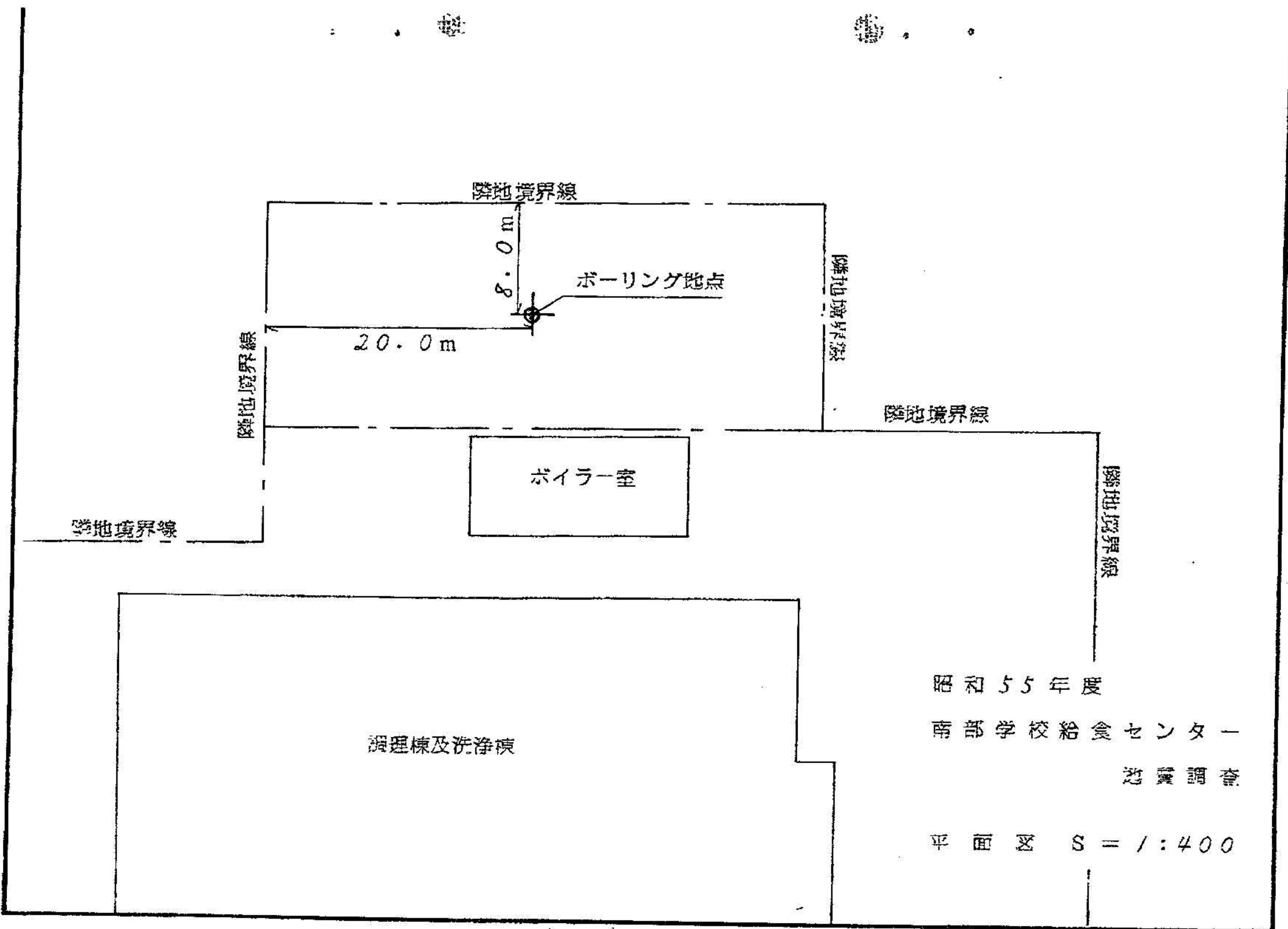


# 地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	B N.O. 2		備	考
調査名	昭和44年度委託第5号 学校給食センター用地地質調査工事			
工事主体名	静岡中役所			
所在地	工事場所 静岡市西島地内			
調査年月日	昭和44年10月17日～44年11月5日			
標準高				基準
ボーリング工法	ロータリー・ボーリング			
実施者名	日本エルクルト株式会社			



0011



0014

# 地質柱状図 No. 号孔

工事名 昭和55年度 南部学校給食センター地質調査

地盤高 板B.M(板1-室)-0.841m

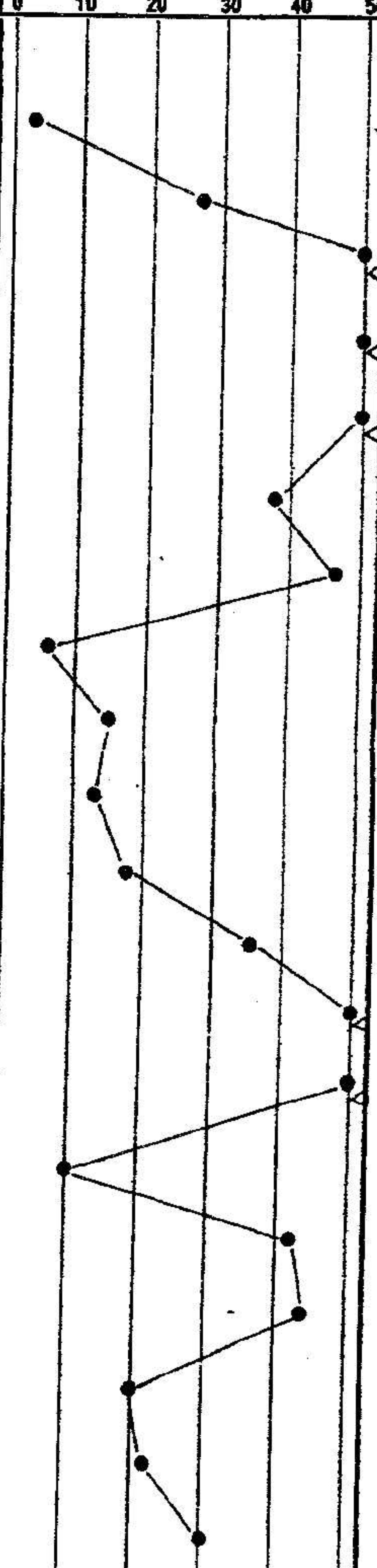
調査地点 種子島市西島

孔内水位 3m掘削時 1.40m

調査年月日 昭和55年4月27日~4月30日

試験担当 佐藤徳四郎

標尺 m	地盤高 m	深 度 m	層 厚 m	水 位 m	柱 状 図	色 調	地 質 名	備 考	相 対 密 度	相 対 稠 度	コ ア ー 採 取 率	標準貫入試験					試料 番号		
												深 度 m	N 値			N 値 補正			
													10cm	10cm	10cm				
-1	2.341	1.50	1.50			暗	シルト	上部草根等混入。含水多し軟弱。粘性土。所々20~50%の礫点状。		柔らかい		1.15	3	1	1	1			
-2							砂 礫	全体に径20%以下の円礫が多く50~70%のもの所に点在。砂は中粗粒で上部少量のシルト混る。含水はやや多し。	中位			1.43							
-3									極密				2.15	27	8	9	10		
-4									密				3.16	50	16	30	20		
-5									密				4.15	50	18	26	24		
-6									密				5.15	50	19	22	20		
-7						灰	シルト	腐植物と粘状に硬く。含水やや多い。		中位		6.15	38	13	14	11			
-8	8.541	7.70	6.20				砂 礫	腐植物と粘状に硬く。含水やや多い。10m附近シルトを多く挟む。(5~10cm)				7.15	47	17	16	14			
-9	9.741	8.90	1.20						砂 礫	腐植物と粘状に硬く。含水やや多い。		中位		8.15	6	2	2	2	
-10							互層	微粒砂とシルトの互層で全体に砂質シルト状。		中位	堅い		9.15	15	4	5	6		
-11							砂 礫	径20%内外の円礫を混入。砂は細中粒。含水多し。				10.15	13	4	4	5			
-12	12.441	11.60	2.70						砂 礫	砂分には砂分が多い。礫径20%以下。含水多し。		密		11.15	18	5	6	7	
-13							砂 礫	砂分には砂分が多い。礫径20%以下。含水多し。				12.15	35	12	11	12			
-14	14.341	13.50	1.90						シルト	含水少くやや堅い。貝殻片少量混る。炭化腐植物混入。		堅い		13.15	50	18	23	27	
-15							砂	中粒砂。径10%内外の円礫点状。含水多し。				14.15	50	17	33	17			
-16	16.841	16.00	1.50						砂 礫	全体に微粒砂と主体とし。シルトは粘状に挟まれ薄い。含水少くシルトは脱水状。		中位		15.15	10	3	3	4	
-17							砂 礫	全体に微粒砂と主体とし。シルトは粘状に挟まれ薄い。含水少くシルトは脱水状。				16.15	42	10	15	17			
-18	18.641	17.80	1.80						砂 礫	全体に微粒砂と主体とし。シルトは粘状に挟まれ薄い。含水少くシルトは脱水状。		中位		17.15	44	10	16	18	
-19							砂 礫	全体に微粒砂と主体とし。シルトは粘状に挟まれ薄い。含水少くシルトは脱水状。				18.15	20	9	5	6			
-20	20.241	20.45	(2.65)						砂 礫	全体に微粒砂と主体とし。シルトは粘状に挟まれ薄い。含水少くシルトは脱水状。		中位		19.15	22	6	8	8	
-21												20.15	30	7	9	14			



(注) 標準貫入試験N値は各10cmごとの打撃数記入  
 地下水位下の標準N値補正 (N=15以上)  $N = 15 + \frac{1}{2}(N' - 15)$   
 ロット補正  $N = N' \left(1 - \frac{e}{200}\right)$   
 N=補正値 N'=貫入回數

0015